

- 介した高周波通電による心筋焼灼巣の基礎的検討. 不整脈 15 : 324- 328, 1999
321. 平松伸一、丸山徹、加治良一、金谷庄蔵、藤野武彦、高杉紳一郎、仁保喜之：健常男性における温浴中の心行動態および自律神経機能の変化に関する検討. 日本生理人類学会誌 4 : 133 - 140, 1999
322. 岡村孝、仁保喜之：血液疾患治療薬（特集：医薬品の再評価をめぐる諸問題）. *Current Therapy* 17 : 1017 - 1022, 1999
323. 岡村孝、仁保喜之：TPO（特集：Evidence Based Medicine からみた癌のサイトカイン支持療法）. *Biotherapy* 13 : 971 - 979, 1999
324. 浅野嘉延、仁保喜之：インターロイキン-3(IL-3), IL-4, IL-5 広範囲血液・尿化学検査、免疫学的検査 (3)ーその数値をどう読むかー. 日本臨牀 57 : 779 - 782, 1999
325. 仁保喜之：リウマチ系難病の現状と将来（誌説）. 臨床リウマチ 11 : 255 -256, 1999
326. 原島伸一、吉澤滋、堀内孝彦、中島衡、仁保喜之、草場公宏、林田功、篠崎倫哉、片渕律子、平方英樹：核周固片抗好中球細胞質抗体 (p-ANCA) 陽性の壊死性糸球体腎炎を合併した全身性強皮症の1例. 日本臨床免疫学会会誌 22(2) : 86 - 92, 1999
327. 金谷英樹、吉村大輔、小池明広、久間文明、下池英明、柳統仁、大西康、植田典浩、野崎雅彦、丸山徹、加治良一、金谷庄蔵、藤野武彦、仁保喜之、津田泰夫：右室流出路起源特発性心室性期外収縮により心室細動をきたした1例. 心臓 31 : 72 - 77, 1999
328. 大西裕子、上村智彦、権藤久司、岡村孝、仁保喜之、八尾隆史：多発性骨髄腫の長期治療経過中に c-myc 遺伝子再構成を有する B 細胞悪性リンパ腫を発症した1例. 臨床血液 40 : 1265 - 1270, 1999
329. 大屋敷一馬、大屋敷純子：造血幹細胞、造血器腫瘍のテロメア長、テロメララーゼ活性、テロメア、テロメララーゼ（山木戸道郎編集）、日本医学館、東京、155 - 162,1999
- 330.* 南口仁志、坂部秀明、藤木博、木村貴文、八幡尚之、大屋敷一馬、他：純化造血幹細胞分画におけるテロメララーゼ活性と LTC-IC、extended LTC-IC の相関. *Int J Hematol* 69(supl 1) : 48, 1999
- 331.* 鈴木章孝、莊司奈穂子、木村之彦、大屋敷一馬、大屋敷純子、他：健常人および血液疾患患者におけるヒトヘルペスウイルス 6 型 (HHV-6) ゲノムコピー数の変化と臨床的意義. 臨床血液 40 : 937, 1999
332. 大屋敷純子、大屋敷一馬：造血器腫瘍とテロメララーゼ 特集：テロメララーゼー腫瘍ならびに免疫との関わり. 侵襲と免疫 8 : 25 - 28, 1999
333. 厨信一郎：救急疾患とエマージェンシー、紫斑病. 救急医学 23 : 1459 -1461, 1999

334. 沼岡英晴、厨信一郎：これだけは知っておきたい検査のポイント第6集、血液検査 血小板数。medicina (増刊号) 36：126 - 129, 1999
335. 厨信一郎第8章血液造血器疾患、Section III血液・造血器疾患診療の clinical approach、7. 白血球増加患者へのアプローチ。内科学 (黒川清、松澤佑次編)、文光堂、東京：1385 - 1387, 1999
336. 丸地明子、林直美、湯浅真帆、梶田祐司、木戸真二、小島勢二、尾崎隆男：先天性好中球減少症を伴った Seckel syndrome の1例。小児科 40：1023 - 1026, 1999
337. 澤田賢一：骨髓穿刺、骨髓生検。インフォームドコンセントの実際－患者への説明のポイント。83：1071 - 1072, 1999
338. 橋本英明、澤田賢一：慢性骨髄性白血病とその周辺－FAB 分類試案について。診断と分類に関わる問題点。内科 84：425 - 428, 1999
339. 加藤紘之、澤田賢一：癌とともに生きる－癌告知はいかにあるべきか－。平成10年度北海道医学会市民公開シンポジウム、北海道医報 74：343 - 355, 1999
340. 小原明、月本一郎：小児科領域の輸血。臨床と研究 76：1255 - 1259, 1999
341. 月本一郎 (分担)：輸血療法。小児科診療 Questions and Answers (赤塚順一編) 六法出版社、東京：1694 - 1697, 1999
342. 寺村正尚、溝口秀昭：貧血・赤血球系。認定医・専門医のための内科学レビュー '99 (酒井紀、早川弘一、西崎統、小林祥泰、福井次矢)、総合医学社、東京：170 - 173, 1999
343. 寺村正尚：鉄欠乏性貧血。血液内科診療ハンドブック (溝口秀昭編)、南江堂、東京：246 - 251, 1999
344. 寺村正尚：二次性貧血。血液内科診療ハンドブック (溝口秀昭編)、南江堂、東京：252 - 256, 1999
345. 寺村正尚：悪性貧血。血液内科診療ハンドブック (溝口秀昭編)、南江堂、東京：257 - 264, 1999
346. 寺村正尚、溝口秀昭：エリスロポエチン。日本臨床広範囲血液・尿化学検査免疫学的検査 57：386 - 388, 1999
- 347.* 山下錦也、塩津行正、金井文彦、生稲洋二、村形力、秋永士朗、玉沖達也、寺村正尚、溝口秀昭：ACNU 誘導血小板減少モデルに対する Carbazole 系化合物 KF41399 の作用 (1)。Int J Hematol 69(Suppl. 1)：188, 1999
- 348.* 塩津行正、山下錦也、金井文彦、生稲洋二、村形力、秋永士朗、玉沖達也、吉永健太郎、岩部弘治、

- 寺村正尚、溝口秀昭：ACNU 誘導血小板減少モデルに対する Carbazole 系化合物 KF41399 の作用 (2).
Int J Hematol 69(Suppl. 1) : 188, 1999
- 349.* 小林祥子、寺村正尚、伊藤慶子、岩部弘治、吉永健太郎、溝口秀昭：ヒト巨核球系細胞における NF-E2 の関与. Int J Hematol 69(Suppl. 1) : 188, 1999
350. 通山薫：遺伝性血液疾患の遺伝子診断. 広範囲血液・尿化学検査、免疫学的検査 (4)、日本臨床 57 (増刊) : 687 - 690, 1999
351. 別所正美：真性赤血球増加症. 外来診療のすべて (高久史磨編)、メジカルビュー社、東京：734 - 735, 1998
352. 別所正美、李桂鳳：造血治療薬. 治療薬ガイド 1999 ~ 2000 (和田攻、大久保昭行、永田直一、矢崎義雄編)、文光堂、東京：500 - 508, 1999
353. 伊東克郎、島田恒幸、堀部尚弘、川井信孝、坂田亨、福田正高、室橋郁生、別所正美、竹内仁、平嶋邦猛：Etoposide の少量持続経口投与療法が奏効した原発性マクログロブリン血症の一例. 癌と化学療法 25 : 2131 - 2134, 1998
354. 福田正高、河野多津子、遠藤一博、富永一則、別所正美：サイトメガロウイルス肺炎を併発した自己免疫性汎血球減少症の一例. 内科 5 : 994 - 996, 1998
355. 伊東克郎、坂田亨、島田恒幸、後藤和歌子、高橋隆、岸本国也、小林功幸、遠藤一博、川井信孝、富永一則、松田晃、楠本修也、猪野裕英、福田正高、室橋郁生、別所正美、平嶋邦猛：再発および高齢者悪性リンパ腫に対する経口 etoposide 低用量連日療法. 日本化学療法学会雑誌 47 : 172 - 177, 1999
356. 遠藤一博、小林功幸、川井信孝、伊東克郎、富永一則、楠本修也、福田正高、室橋郁生、別所正美、平嶋邦猛、山崎勉、宇野浩正：アシクロビル長期投与が有効であった再発性、難治性汎発性帯状疱疹を合併した非ホジキンリンパ腫の一例. 感染症学会雑誌 73 : 341 - 345, 1999
357. 楠本修也、室橋郁生、別所正美、松本浩、島津光伸：微少残存病変検出における WT-1 遺伝子発現の意義 - AML 1 - MTG8 キメラ遺伝子と WT-1 遺伝子発現の比較 -. 臨床血液 40 : 511 - 514, 1999
358. 浜田節雄、荻野育貞、金准之、長野裕人、松木盛行、平山廉三、岸本国也、別所正美：AIDS 患者の巨大肛門周囲膿瘍に対する手術の経験. 手術 53 : 1719 - 1724, 1999
359. 伊東克郎、高橋美樹、矢ヶ崎史治、遠藤一博、若尾大輔、川井信孝、富永一則、楠本修也、福田正高、別所正美、榎本仁美：菌交代現象によって Aspergillus niger および酵母様真菌による慢性中耳炎を併発した急性骨髄性白血病. 感染症学雑誌 73 : 618 - 622, 1999

360. 三谷絹子：癌遺伝子検査 erb 関連遺伝子、N-myc 遺伝子、ras 遺伝子、p53、テロメラーゼ活性。LAB DATA 臨床検査データブック 1999 - 2000 (高久史磨編)、医学書院：449 - 451, 1999
361. 三谷絹子：血液系の薬剤、造血薬。ポケット治療薬 1999 (矢崎義雄編)、羊土社：269 - 290, 1999
362. 三谷絹子：DIC。新・内科治療ガイド (Medical Practice 編集委員会編)、文光堂：1093 - 1107, 1999
363. 三谷絹子：D. 疾患各論 Hb 合成障害による貧血、附録 染色体分析、遺伝子診断。血液内科学 (浅野茂隆編)、中外医学社：155 - 158, 396 - 397, 1999
364. 三谷絹子：Ⅲ. 検査法と結果の解釈 7. 表面形質の検査、8. 染色体分析、9. 遺伝子解析。必携血液内科診療ハンドブック (溝口秀昭編)、南江堂：87 - 112, 1999
365. 森 啓、小峰光博：フェリチン。medicina 36：202 - 203, 1999
- 366.* 原田浩史、島本健至、中川陽子、大庭礼美、北詰浩一、高橋直樹、多田淳一、森 啓、新倉春男、小峰光博：急性リンパ性白血病における骨髄性抗原及びCD34発現の意義。Int J Hematol 69(Supplement)：79, 1999
- 367.* 高橋直樹、島本健至、中川陽子、大庭礼美、北詰浩一、多田淳一、原田浩史、森 啓、新倉春男、小峰光博、藤田和博、光谷俊幸：原発性マクログロブリン血症の経過中に悪性リンパ腫を合併した 1 例。Int J Hematol 69(Supplement)：179, 1999
- 368.* 多田淳一、山口直人、須田年生、小峰光博：シアロムチンCD34, CD43に共通のチロシンリン酸化シグナル。Int J Hematol 69(Suppl)：179, 1999
- 369.* 高橋直樹、島本健至、中川陽子、大庭礼美、北詰浩一、多田淳一、樋口敬和、原田浩史、森 啓、新倉春男、小峰光博、藤田和博：成人リンパ腫非関連血球貪食症候群の検討。臨床血液 40：975, 1999

厚生科学研究費補助金
特定疾患対策研究事業
特発性造血障害に関する研究班
平成11年度研究業績報告書

発行 平成12年3月31日

発行者 厚生科学研究費補助金
特定疾患対策研究事業
特発性造血障害に関する研究班
主任研究者 小峰 光博

事務局 ☎227-8501 横浜市青葉区藤が丘1-30
昭和大学藤が丘病院内科血液
☎ 045-971-1151 (内線 6336)
Fax 045-973-8833

印刷 城南印刷工芸(株)
☎143-0024 東京都大田区中央8-5-1
☎ 03-3752-3391
